

家庭向け人権啓発紙



←人権教育係の
ホームページで
もっと詳しく！

第62号(令和3年7月)
発行：小山市教育委員会

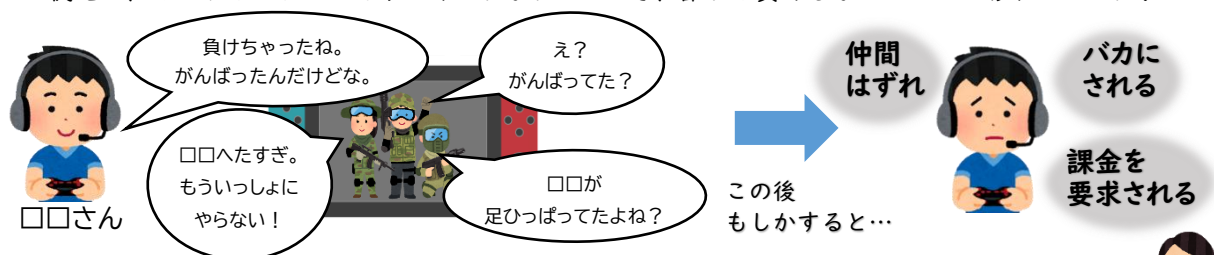
誰でも加害者
被害者になる
可能性が!!

本号に掲載されている事例や考えは、おやまっ子いじめゼロスローガンづくり
実行委員※1といじめ等防止市民会議の委員※2の意見がもとになっています。
ご家庭でも「いじめにつながるネット利用」について考えてみませんか。

おやまっ子いじめゼロ
スローガンづくり実行委員会より

これって、いじめになりませんか？

例えば、オンラインゲームでうまくいかなかったとき、誰かを責めるなんてことはありませんか？



「いじめ」につながるポイント

勝ちにこだわって	上下関係が発生すること。
ゲームに熱中して	感情的な発言で傷つけることも。
相手の表情が 見えなくて	傷ついた顔が見えないため 罪悪感を感じないことも。



乱暴な言葉づかい ネット依存

お子さんの発達段階に合ったゲームでしょうか。
年齢制限付きのゲームもあります。確認を！

家族と約束をつくって、自分を守って
いくことが大切だと思います。



実行委員

ネットを使う時は、本当に使う必要が
あるのか考えたい。



実行委員

小山市いじめ等防止市民会議より

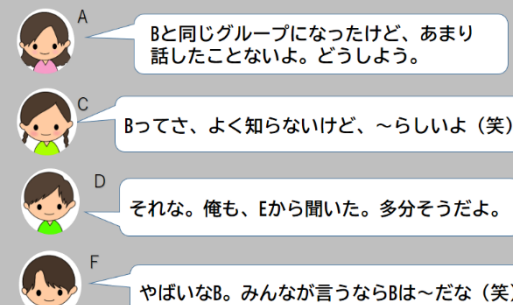
家族で「相手を殺すゲームはしない」
と決めました。最初は、それでもイライ
ラしていましたが、家族で話し合ったこ
ともあり、本人は納得しています。

大人が一方向的にルールを作るのではなく、子ども
と一緒に使い方を考え、学んではどうでしょうか。
使う時間や守れなかったときのことなど子どもに考
えさせることも大切ではないでしょうか。

おやまっ子いじめゼロ
スローガンづくり実行委員会より

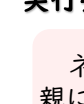
ネットで嫌な思いをしたら……

自分の知らないところで、本当ではない話が広まっています。あなたがBさんだったら……。



実行委員

人によっては、「これはいじめです。」
と言にくいと思います。



実行委員

ネットいじめは、周りが気づきにくく、
親にも相談しにくいと思います。



実行委員

友だちの様子がいつもと違うと思っ
たら、声をかけたいと思います。

小山市いじめ等防止市民会議より

ネットで起きていることは、その中だけではな
く、日頃の行動に表れてくると思うので、その行
動や様子の変化を大人や先生がいち早くキャッ
チすることが大切ではないかと思っています。
(例えば、いじめられている子の表情がくもっ
ている、孤立して見えるなど)

ネットいじめの予防はもちろん必要ですが、
実際起きてしまったときはどうすればよいのか
という知識も必要ではないでしょうか。起きた
ら終わりではなく、フォローが必要になると思
います。

ネットトラブルについて学びたい・相談したい

みんなの人権110番 0570-003-110

インターネット
トラブル事例集
総務省 HP →



特設サイト→
誹謗中傷への対処法
相談窓口など



さらにくわしく
知りたい方は…

第43回人権講演会「スマホ世代の子どもとどう向き合うか」

日時: 8月17日(火) 開場 12:45 開演 13:30

会場: 小山市立文化センター大ホール 入場料: 無料

演題: スマホ世代の子どもとどう向き合うか

～SNS、ゲーム、ネットいじめの問題を考える～

講師: ジャーナリスト 石川 結貴氏 ※事前申込みが必要です。



お申込みは
こちらから

